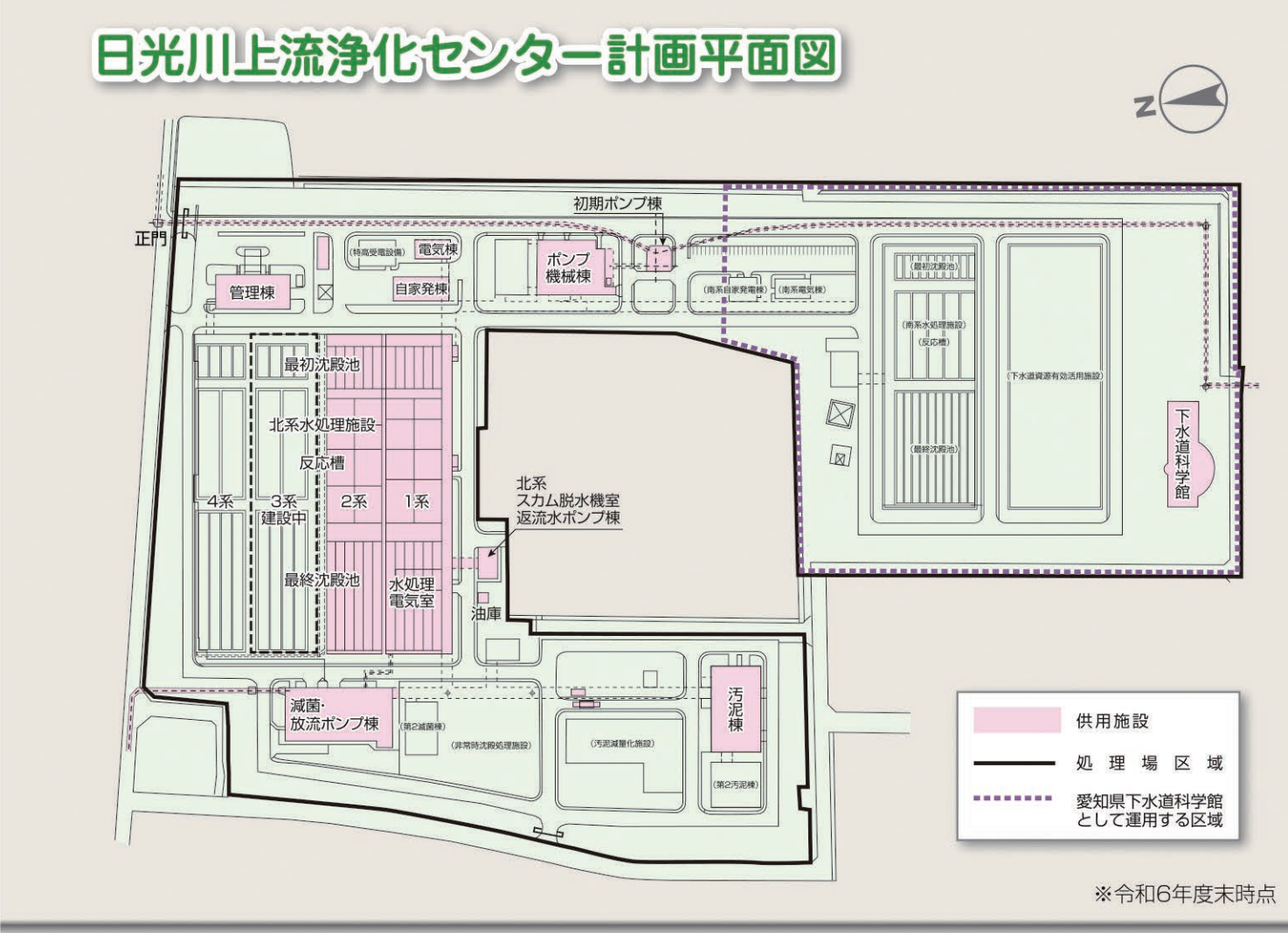
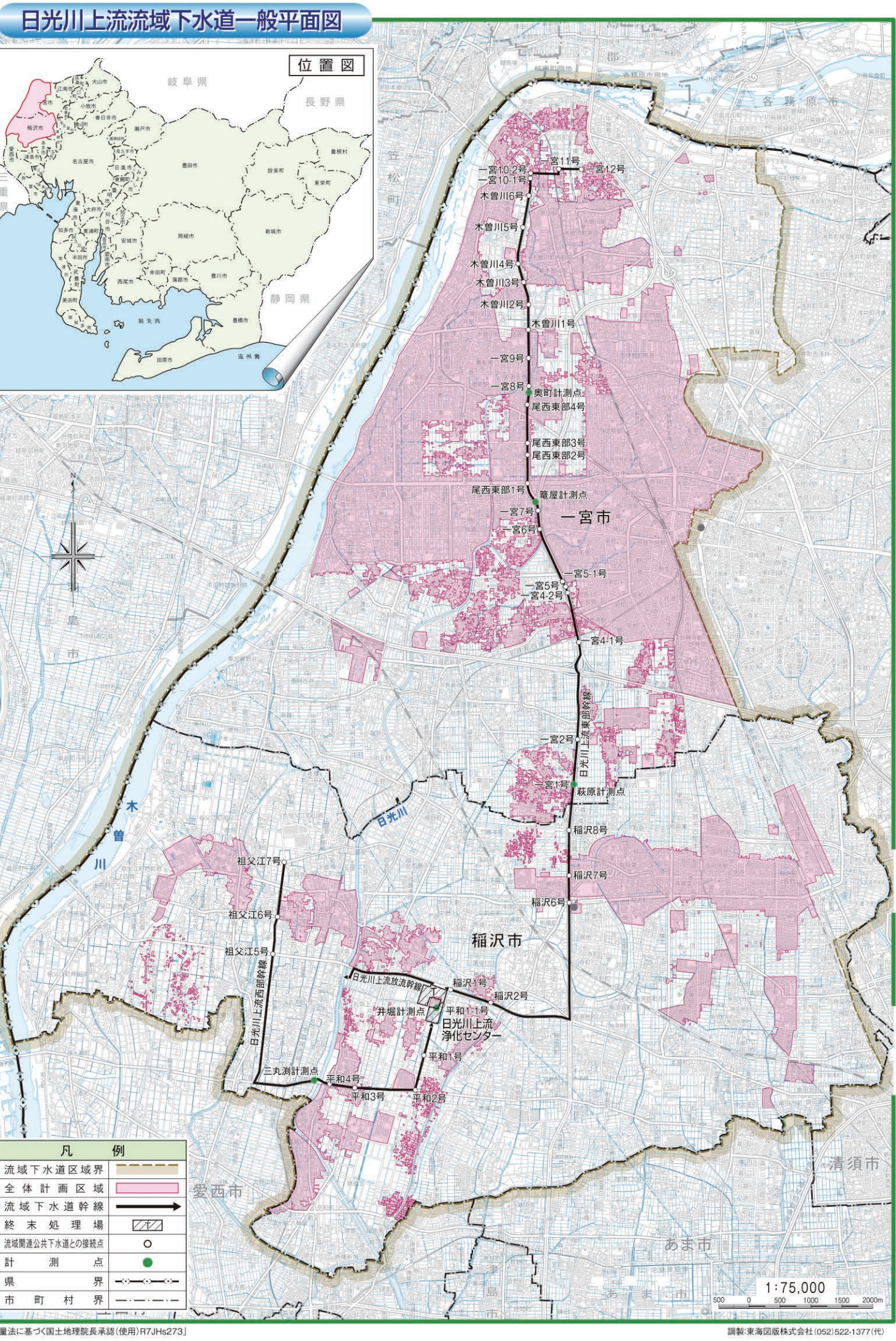




メタウォーター下水道科学館あいち

メタウォーター下水道科学館あいちは「みて、ふれて、たしかめる」参加・体験型の施設です。下水道が水循環において大きな役割を果たしていることと、良好な水環境の保全の大切さなどの情報を発信しています。(メタウォーター株式会社が命名権を取得しています。)

稲沢市平和町須ヶ谷長田 295-3
TEL0567-47-1551 <https://eppy.jp/>

メタウォーター下水道科学館あいち

下水道の正しい使い方

正しく使おう!

油を流さない!!
とけない紙を流さない!!
毒物・薬品などを流さない!!

残り物を直接流さない!!
洗剤は入れすぎない!!
除菌液を使いすぎない!!

愛知県一宮建設事務所
都市施設整備課

〒491-0053 一宮市今伊勢町本神戸字立切1-4
TEL (0586) 72-1411 (代表)
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ichinomiya-kensetsu/>

日光川上流浄化センター
(公財)愛知水と緑の公社下水道部 尾張西部事業所

〒492-8349 稲沢市儀長1丁目1番地
TEL (0587) 36-8102 (代表)
https://aichi-mizutomidori.or.jp/hp_gesui/purification/nikko_up/

2025年9月 作成

日光川上流流域下水道

日光川上流浄化センター

水はとみかたし!!

愛知県 愛知 県
(公財) 愛知水と緑の公社

下水道の役割

下水道は私たちの生活や生産活動に伴って生じる汚水を、すみやかに排除し「生活環境を改善」とするとともに、適切に処理したのち、海や川に放流し「公共用水域の水質を保全」する最も基本的な施設です。

また、雨水をすみやかに排除し都市を浸水から守る「浸水の防除」という重要な役割も担っています。

日光川上流流域下水道

この地域は、一宮市を中心として全国的な毛織物産地としての役割を担ってきました。現在では、広域高速交通網の結節点となっていることを背景に、物流拠点としての整備も進み、新しい産業も展開するなど、市街化が進んでおります。

こうした中、良好な生活環境の確保や川や海の水質保全を図るため、日光川上流流域下水道は、一宮市、稲沢市を対象として平成6年度に事業着手し、平成12年度に稲沢市の一部区域を、平成16年度に一宮市の一部区域を供用開始しました。管渠施設及び処理場施設の増設を順次進めているところであり、下水道普及率は着実に増加しております。

引き続き、下水道区域全域の供用開始を目指し、関係市とともに事業を進めて参ります。

